

食育支援体制に関する説明会

日 時:令和5年12月14日(木)16:00~16:30

会 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 食育支援体制について

- (1) 県及び県教育委員会, JAとの食育に係る連携協定について P 1
- (2) 食育支援体制の概要について(目的, 流れ, 要領等) P 2~6
- (3) 各地域における食育支援体制の窓口及び要望調査時期等 P 7
- (4) その他

4 質疑応答

5 閉 会

- 本日の説明会に係るアンケートに御協力ください。
以下のgoogleフォームまたは二次元バーコードから回答ください。

<https://forms.gle/oxTbbnkpJeNMRBGM8>



↑二次元バーコード

- 本日の説明会の内容は, 後日県ホームページに掲載予定です。
<https://www.pref.kagoshima.jp/ag01/sangyo-rodo/nogyo/syokuiku/taiken/syokunousien.html>
- 県政広報番組において, 南さつま市金峰学園における「食育支援体制」を活用した体験活動の取組が紹介されます。
番組名:MBC南日本放送「#かごしま」, 放送日:12月17日(日)10:30~10:35

J Aグループ鹿児島との食育に係る連携協定締結について

1 経緯

- (1) 県では、健康で豊かな食生活を実現するため、「かごしまの“食”交流推進計画」に基づき、これまで関係機関・団体と連携して食育活動を推進
- (2) 県内の各J Aにおいても、小中学生を対象とした農業・調理体験を実施するなど食育活動を推進
- (3) 食を巡る情勢が厳しさを増す中、将来を担う子どもたちへの食育活動は、農業への関心や理解を深める上でも重要
- (4) 県、教育委員会及びJ Aグループが連携することにより、小中学校における食育活動の一層の推進が期待されることから、3者で連携協定を締結

2 連携事項

将来の社会を担う子供達に、農業・農村の役割、食の楽しさや大切さなどについて理解を促すことを目的として、以下の事項について連携・協力

- (1) 農業体験活動の推進
- (2) 農業の理解につながる食育の推進
- (3) 学校給食における地場産農畜産物の活用促進

【主な具体的取組内容】

- ・ 県内の13 J Aそれぞれに連絡窓口を設置し、体験活動など支援メニューを拡充
- ・ 地域振興局・支庁及び教育事務所を通じてJ Aと小中学校をマッチングする体制の強化
- ・ 小中学校の授業計画への食育活動の位置づけ促進と取組内容の拡充
- ・ J Aと学校給食関係者等との連携強化による地場産農畜産物の活用促進

3 協定締結式

- (1) 日 時
令和4年8月24日（水）午前9時30分～10時
- (2) 場 所
庁議室（県庁5階）
- (3) 出席者
鹿児島県
鹿児島県教育委員会
J Aグループ鹿児島
塩田 康一 知事
東條 広光 教育長
山野 徹 県農業協同組合中央会会長

食育支援体制について

1 趣旨

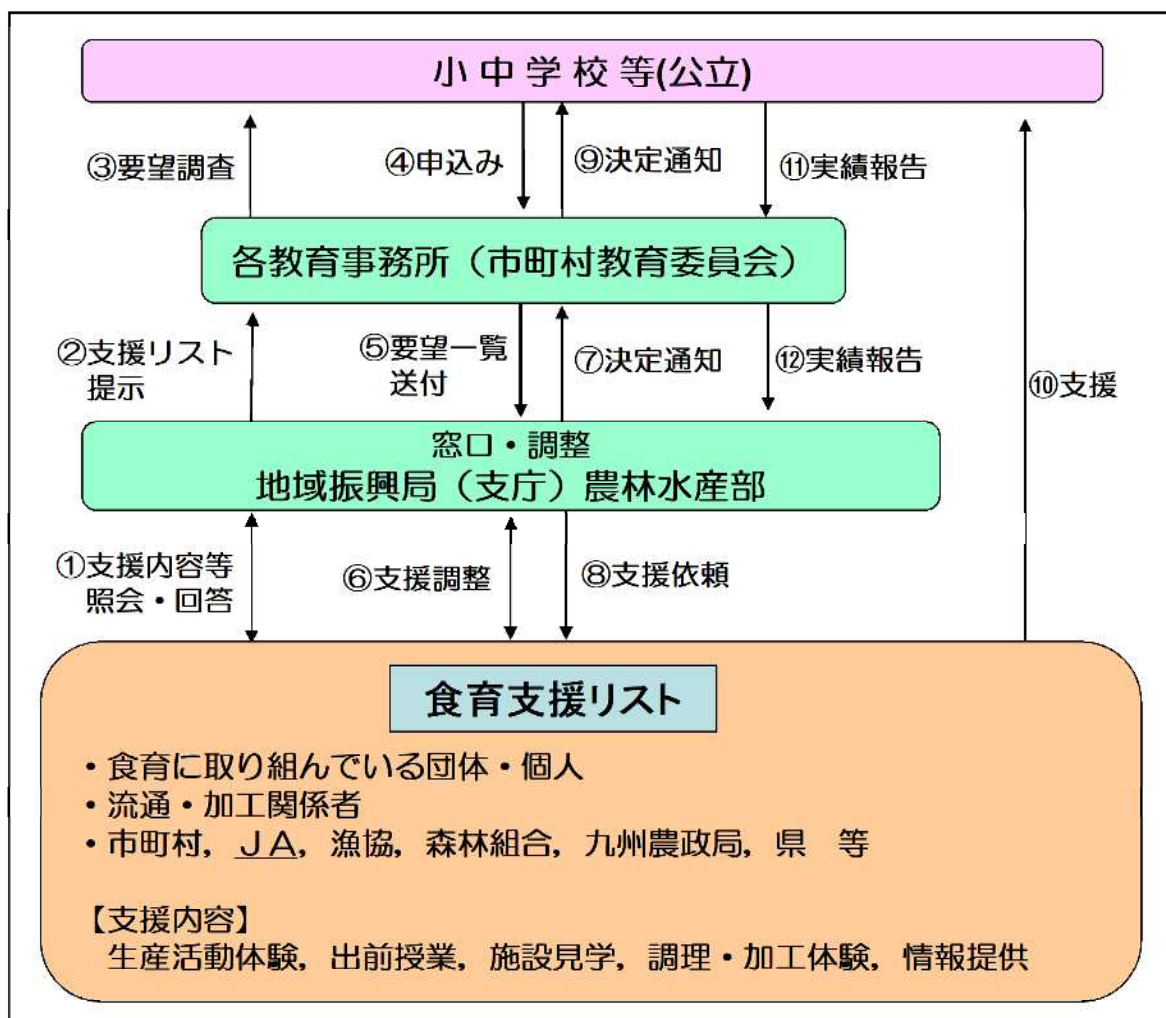
将来の社会を担う子どもたちに，農林水産業・農山漁村の役割，食の楽しさや大切さ，食と健康などについて理解を促す機会を創出するため，関係機関・団体による「食育」に係る支援体制として平成13年度に整備。

令和4年度～，JAグループ鹿児島との「食育に係る連携協定」の締結を契機に，体制を拡充。

2 令和4年度実績

- 食育支援リスト登録数 486件(延べ)
 - ※ 全13JAリスト掲載
- 食育支援活動実績 支援対象:71校, 3,829人, 支援回数:127回
 - ※ うち小中学校への支援実績:59校
 - ※ うちJAによる支援実績:21校

食育支援体制実施フロー（例）





農林漁業体験を通じた食育活動に取り組んでみませんか？

～食育支援体制のご紹介～

県では、将来を担う子どもたちに、農林水産業・農山漁村の役割、食の楽しさや大切さなどについて理解を促すため、関係機関・団体と連携し、体験を通じた食育の取組を支援しています。地域の農林水産業の生産活動や地域の農林水産物を使った調理・加工など、体験を通じて、子どもたちへの食育活動に取り組んでみませんか。



支援内容

1 生産活動体験

農林水産業の現場における生産活動体験

取組の例

- 米、野菜、果樹等の植付から収穫までの作業体験など
- 植林や椎茸の駒打ち込み作業等の体験など
- 定置網・地引き網による魚獲りや稚魚等の放流体験など



2 出前授業

小中学校での農林水産業に関する講話等

取組の例

- 農林水産業の生産や流通の仕組みなどに関する講話



3 施設見学

農林水産業に係る栽培施設や選果場、加工施設、市場等の現地見学



4 調理・加工体験

生産活動体験で収穫された農林水産物等を使った調理・加工体験など



5 情報提供

子どもたちの授業の教材として活用できる資料やパンフレット、パネルやDVD等の貸出や提供など



JAの食育に関する取り組み

JAグループ鹿児島では、小中学校と連携した様々な食育活動を実践しています。

令和4年8月の「食育連携協定」の締結を期に、食育活動の拡充を進めてまいりますので、食農支援を希望される場合は、市町村教育委員会を通じて申し込みをお願いします。

1. 出前授業

多くのJAで野菜の植付けや収穫、田植えや稲刈り、バケツ稲などの活動を実施しています。



2. 食農体験

JA内の組織である、女性部や青年部の農家との交流や料理教室、地域の農家との交流、JAで実施する各種イベントへの参加、体験活動を通じて、「食」と「農業」を実感してもらう活動を実施しています。

3. 施設見学(社会科見学)

JAの所有する農業関連施設(選果場)など、地元の農畜産物に関連する施設の見学や、体験活動を実施しています。一部のJAでは職場体験等の受入もしています。



4. 特産品、旬の食材の供給

地産地消の促進に向け、農家が生産した「安心・安全」な給食食材の供給を行っています。

各JAにおける食育支援窓口及び支援内容等

JA名	窓口担当	連絡先	支援内容等	対応エリア
JA鹿児島みらい	組織広報課	099-202-0022	①水稲の田植や野菜の種まきから収穫までの作業体験支援 ②調理・加工体験 ③農家圃場での収穫体験 ④直売所等の視察見学（流通の学習）	【対応エリア】鹿児島市（喜入・松元・郡山地区を除く）
JAさつま日置	JA改革推進室 改革推進課	099-273-3925	①出前授業（食と農に関すること） ②施設見学	【対応エリア】鹿児島市（松元・郡山地区）・南さつま市（金峰町）
JAいぶすき	営農企画課	0993-26-3325	①出前授業（野菜の作り方～収穫） ②選果場の視察見学 ③直売所見学 ④オクラ・豆類・南瓜・さつまいも等の集荷・選別・箱詰め作業体験	【対応エリア】鹿児島市（喜入地区）・指宿市・南九州市（額娃町）
JA南さつま	総合対策部 くらし広報課	0993-58-7117	①出前授業（食と農に関すること、農業の役割や農畜産物の生産・流通・加工・消費について） ②施設見学 ③地元農産物を活用した料理（伝統料理を含む）加工体験	【対応エリア】南九州市（知覧町・川辺町）・枕崎市・南さつま市（加世田・大浦・笠沙・坊津）
JA鹿児島いずみ （アグリセンター）		0996-82-4862	①出前授業（野菜等の種蒔き等）	【対応エリア】出水市・阿久根市・長島町
JA北さつま	経営企画課	0996-53-1124	①出前授業（営農指導員による農業体験指導）	【対応エリア】さつま町・伊佐市・薩摩川内市
JAあいら	総務部 くらし広報課	0995-55-7301 fax 55-7200	①水稲の田植や野菜の種まきから収穫までの作業体験支援 ②学校の施設を使用して、生産活動で収穫した生産物や地域で生産される農産物を利用した調理・加工体験調理・加工体験 ③お茶の入れ方教室 ④家畜市場やセリの見学、体験（せり市開催日は、せり会場への案内のみ、20～30人） ⑤野菜選果場の見学	【対応エリア】霧島市・始良町・湧水町
JA鹿児島きもつき	経営企画部 広報課	0994-41-4746	①施設見学（なんぐう地区パレイショ選果場4月、ライスセンター8月、ピーマン選果場11月） ②農業体験（要相談） ③出前授業（野菜の基礎知識・見分け方・保存方法） ※支援者は営農指導員他	【対応エリア】鹿屋市（吾平町、輝北町を除く）・垂水市・車東良町・肝付町・錦江町・南大隅町
JA肝付吾平町	企画管理課	0994-58-6511	①米作り指導（早期水稲 田植え4月・稲刈り8月） ②料理教室 ③JA施設見学（ライスセンター、8月） ※支援者は営農指導員他	【対応エリア】鹿屋市（吾平町）
JAそお鹿児島	総務部 地域活動支援課	099-478-1116	①野菜の植付、収穫支援（学校・圃場等） ②米作り支援（田植え・稲刈り支援） ③料理教室支援（郷土料理：ふくれ菓子等） ④JA施設見学（そお太くん市場・選果場・家畜市場等）等 ※支援者は営農指導員他	【対応エリア】曾於市（大隅町・末吉町・財部町）・志布志市（松山町・志布志町）・大崎町・鹿屋市（輝北町）
JAあおぞら	企画管理課	099-474-1211	①野菜の植付、収穫（甘藷など：植付4～5月、収穫9～10月） ②米作り（田植5～6月、稲刈り8～9月） ③料理教室（郷土料理、がね・いこもち等） ④茶手もみ体験 ⑤施設見学（JAあおぞら6次化加工センターなど、随時）等 ※営農指導員・女性部・青壮年部員等による指導	【対応エリア】志布志市（有明町）
JA種子屋久	企画管理部 経営企画課	0997-27-1211	①出前授業（農業全般） ②施設見学（野菜選果場） ※支援者はJA職員	【対応エリア】西之表市・中種子町・南種子町
JA種子屋久 安房選果場	営農販売課	0997-47-2437	①選果場見学（ぼんかん：12月・たんかん：2～3月・パッションフルーツ：6～7月） ※支援者はJA職員	【対応エリア】屋久島町
JAあまみ 大島事業本部	営農販売課	0997-53-3000	①子牛セリ市見学（笠利セリ市場） 4～3月奇数月（受入可能回数：年2回） ②タンカン選果場見学（朝戸選果場施設） 12～2月（受入可能回数：年2回）	【対応エリア】奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町
JAあまみ 喜界事業本部	営農販売課	0997-65-2545	①野菜植付体験（10～12月、受入可能回数：年1回） ②JA選果場施設見学（12～4月、受入可能回数：年2回）	【対応エリア】喜界町
JAあまみ 天城事業本部	糖業課	0997-85-4111	①パレイショ植付（11月）・培土（12月）・収穫体験（3月）	【対応エリア】天城町
JAあまみ 知名事業本部	営農販売課	0997-93-4123	①緑のカーテン設置体験（4～5月、受入可能回数：年2回） ②野菜の植付・収穫体験・料理教室（9～11月、受入可能回数：年2回） ③島の花植付体験（10～11月、受入可能回数：年2回） ④フラワーアレンジメント体験（3月、受入可能回数：年1回） ⑤選果場見学（3～4月除く）	【対応エリア】知名町
JAあまみ 与論事業本部	管理課	0997-97-3121	①緑のカーテン設置体験（受入可能回数：年1回） ②野菜の植え付け体験（受入可能回数：年1回） ③野菜選果場、家畜セリ市場等の見学（家畜セリ当日は不可）	【対応エリア】与論

※具体的な支援内容、受け入れ条件等については、各JAの窓口担当にお問合せ・相談ください。



雨ざつまつ市坊津学園での桜島大根の栽培体験



さとらぎの収穫作業(上)と黒糖づくり体験(伊仙町喜念小学校)



食と農の指導者研修

おわりに
食は「生産から消費」に至るまで多くの人に支えられています。将来を担う子どもたちが、食や農林漁業の体験を通じて、本県の農林漁業の現場や食の豊かさを実感し、食への理解を深めていけるよう、学校や地域、関係機関・団体と連携し、継続的に取り組んでいきます。

JAまつ日産	JA 鹿毛まつ	市 林産課	茨城水産加工グループ
みかんジャム作り	シイタケの産駒打ち	フックエウロ 産地へ取組・調理	お角クッキング
JAまつ日産	JA 鹿毛まつ	市 林産課	茨城水産加工グループ
みかんジャム作り	シイタケの産駒打ち	フックエウロ 産地へ取組・調理	お角クッキング

関係機関と連携した体験活動(雨ざつまつ市)

は、関係機関・団体、地域の生産者等と連携し、小中学校等における農林漁業体験活動を支援するための「食育支援体制」を整備しています。

令和4年度は、本体制を活用し、県内で延べ3,829人の子どもたちが地域の生産者等の支援を受けて農林漁業等を体験しています。

雨ざつまつ市では、この支援体制を活用し、JAや生産者と連携して、らっきょうや桜島大根などの栽培体験のほか、漁業・林業など地域の特色を生かした多彩な体験学習メニューを組み立て、子

どもたちに対する「食」や「郷土」への理解促進を図っています。

継続した体験活動の取組み

このように県内では、子どもたちに対する「食」に関する様々な体験活動が積極的に展開されており、約95%の小中学校において、農林漁業の体験学習等が実施されています(県教育委員会調査)。

令和5年度も、米づくりや、ほれいしよ、サトウキビなどの植付から管理作業、収穫、調理・加工体験など、保護者等を含め地域一体となって地域農業への理

解促進を図る取組みが計画されています。

指導者を対象とした研修

また、平成18年から、食育を担う教員等を対象に、「食と農の指導者研修」を開催し、学校における食育活動の取組みを支援しています。

令和5年度は、県内3ヶ所(産児島会場・善島会場・大隅会場)で、学校の教員や農業者等を対象に、ワークショップや事例研修、ほ場等での農業体験などを計画しており、学校等と地域の農業者との連携をさらに促進していくこととしております。



伊仙町馬馬小学校での野菜の収穫

農政課が「ごしまの食輸出・ブランド戦略」を6次産業化支援課係

はじめに

県では、多彩な食文化と新鮮な農林水産物を生かし、県民の健康で豊かな食生活の実現を目指して策定した「かごしまの食」交流推進計画に基づき、関係機関・団体と一体となって、食育活動を推進しています。

食育に係る連携協定調印式

食育に係る連携協定の締結

県内の各農協においても、小中学生を対象とした農業調理体験を実施するなど食育活動を推進していたことから、小中学校における食育活動のより一層の推進を目指し、令和4年8月、県と県教育委員会及びJ Aグループ鹿児島3者で「食育に係る連携協定」を締結しました。

子どもたちに、農業・農村の役割、食の楽しさや大切さなどについて理解を促すため、3者で連携し、農業体験活動の推進、学校給食における地場産農畜産物の活用促進など、食育の取組みをさらに充実・強化していくこととして

地域における食育支援体制

県内の各地域振興局・支庁で

食育支援体制の窓口及び要望調査時期

地域	窓口	令和6年度支援に係る要望調査時期	備考
鹿児島	鹿児島地域振興局農林水産部 農政普及課農業振興係 電話：099-805-7273	鹿児島市：12月 (調査予定)	
		鹿児島市以外の市村：1月 (調査予定)	要領改正予定
南薩	南薩地域振興局農林水産部 農政普及課農業振興第一係 電話：0993-52-1343	12月中旬～ 1月17日 (調査中)	
北薩	北薩地域振興局農林水産部 農政普及課農業振興第二係 電話：0996-25-5530	1月 (調査予定)	
始良・伊佐	始良・伊佐地域振興局農林水産部 農政普及課農業振興係 電話：0995-63-8146	12月～ (調査予定)	
大隅	大隅地域振興局農林水産部 農政普及課農業振興第二係 電話：0994-52-2141	1月～2月 (調査予定)	要領改正予定
熊毛	熊毛支庁農林水産部 農政普及課農業振興係 電話：0997-22-0044	1月～2月 (調査予定)	
大島	大島支庁農林水産部 農政普及課農業振興係 電話：0997-57-7265	11月～12月 (調査済)	